

社協ニュース

No.69 《発行》平成29年2月1日
 《編集》七飯町社会福祉協議会
 七飯町本町4丁目8-1 七飯町地域センター内
 TEL 65-2067
 ホームページ
<http://www.nanae-shakyo.com/>

歴代チャンピオンによる夢のファイナルステージ!!

戦いの結末は、第6回チャンピオン 木戸季子さんに決定!!





第2回優勝 薄井さん



第6回優勝 木戸さん



第3回優勝 堂下さん



第7回優勝 滝澤さん



第4回優勝 小形さん



第8回優勝 小山内さん



第5回優勝 丹野さん



第9回優勝 和島さん



オープニングダンスパフォーマンス



3人に1人景品が当たりました



お楽しみ抽選会



過去最多となる来場者 740名

互助活動が絆と支え合う心を育む

七飯町社会福祉協議会
会長 大竹 幸次郎



町民の皆様におかれましては、健やかに平成29年の新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。皆様には、常日頃より地域福祉に対し深い関心とご理解、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

超高齢化・少子化・核家族化が進み、認知症高齢者の増加や一人暮らし高齢者世帯の拡大等により、生活支援問題や社会的孤立、貧困を背景とする生活課題が顕在化しております。こうしたニーズへの対応にあたっては、公的サービスだけでなく、住民やボランティアの主体的な互助活動がますます期待されています。そこで、社協は住民とともに進めてきた地域づくりを更に推進させ、行政・町内会・民生委員や福祉団体等と十分連携を図り、地域福祉の向上に努めてまいりたいと思います。

また、赤い羽根共同募金では、10年連続で目標額を達成することができました。心より厚くお礼申し上げます。これも一重に、町内会・民生委員や地元企業をはじめ各団体のご理解とご協力の賜物と厚くお礼申し上げます。赤い羽根共同募金や社協会員会費は共に町内の地域福祉活動推進の財源として活用させて頂いております。これからも、社協会員会費及び赤い羽根共同募金等への協力をよろしくお願い申し上げます。

平成 28 年度

チャリティーカラオケ & お楽しみ大抽選会結果 グランドチャンピオン大会

新しい
募金の方法

チケットを買って
会場に抽選会に参加

740 人を超えるお客さんを前に、8 人の歴代チャンピオンが美声を披露。
グランドチャンピオンは木戸季子さん、準優勝は丹野義光さん、3 位に滝澤真理さんに決まりました。おめでとうございます。参加者の方以外にもパフォーマンスなどで一緒に盛り上げていただきありがとうございました。

そして今回も地元企業様（73 社、217 品）のご協力のおかげで抽選会を盛り上げることが出来ました。10 回という大台、そしてフィナーレを迎える事ができたのもひとえに皆様のご協力があったからです。10 年という長い期間を支えてくれました企業様、参加者の皆様、来場された皆様、本当にありがとうございました。また皆様が楽しんで参加できるようなイベントを考えていきたいと思ひます。



グランドチャンピオン
木戸季子 さん



準優勝 丹野義光 さん



3 位 滝澤真理 さん

カラオケグランドチャンピオン大会 出場者

番号	氏名(敬称略)	住所	
1	小山内 俊 雄	鶴野	
2	滝澤 真 理	大川	3 位
3	小形 喜 明	函館	
4	薄井 勝 代	本町	4 位
5	堂下 晶 乃	鳴川	
6	和島 ひとみ	本町	
7	丹野 義 光	軍川	準優勝
8	木戸 季 子	大川	グランドチャンピオン

景品協力企業 (敬称略)

ご協力ありがとうございました。

- 大 竹 運 送 (株)
- (株)プロイハウス大沼
- (有)三木電気
- キッチンさわで 夢屋
- (株)八晃建設
- つしま 謹製
- (有)松田電設
- (株)林商店
- (有)大沼交通
- そば処 ふでむら
- (株)天狗堂宝船
- 松栄建設 (株)
- (株)シンオシマ
- 大沼合同遊船 (株)
- (有)古館自動車サービスセンター
- 函館信用金庫 七飯支店
- (医)宮村内科医院
- (有)ワールド薬局
- 料理 こにし
- 電源開発 北地域流通システムセンター
- 七飯町精神障害者通所授産施設ほほろ館
- セブンイレブン 渡島七飯店
- 老人保健施設 あかまつの里ななえ
- (株)三栄冷暖工業
- ヤマトタカハシ (株)北海道昆布館
- 南藤城町内会
- 菊池食品工業 (株)
- 七飯町商工会
- オーシャンコーヒー
- 山川牧場自然牛乳
- (株)いわもと動物病院
- (有)かけがわ不動産
- (医)立青会なるかわ病院
- あかまつ調剤薬局
- サンクス大沼店
- 新函館農業協同組合 七飯支店
- (有)みどり興産
- (有)あうん堂
- 宝 琳 寺
- ついき 農園
- 藤建設工業 (株)
- 築城果樹園
- 久保田牧場チーズ研究所
- 岡田農園
- (株)ワタナベ電器
- 阿部農園
- 奥村みのる園
- (有)マルタツ庭食品
- (株)ワッズ
- (有)花彦
- カワマタビルド (株)
- (有)かわじり生花店
- (有)チャレンジビーフ大沼黒ベコ
- 三 嶋 神 社
- (有)菓子舗喜夢良
- こなひき小屋
- つぼ八ななえ店
- (有)石川アルミ
- (有)加藤工務店
- 大沼鶴雅オーベルジュエフィ
- 佐藤歯科クリニック
- ななえ山本歯科
- (株)財津自工
- (有)道新原子販売所
- (株)相互建設
- フレンドリーベアー
- 宅見ファーム
- とこやのあしの
- 小山内俊雄
- レストラン 梓
- (有)金見電器
- セブンイレブン 七飯大沼店
- (株)カナモト函館営業所

平成 28 年度 (敬称略)

赤い羽根共同募金 募金箱設置協力企業・団体

望ヶ丘医院、(株)中川石油、JA 新はこだて大中山支店、富原商店、そば処ふでむら、大中山出張所、大中山コモン、アップル温泉、好日園、ベイカーズベーカリー、大沼国際交流プラザ、セブンイレブン大沼店、大沼出張所、大沼婦人会館、JA 新はこだて大沼支店、ローソン七飯町西大沼店、つぼ八七飯店、ダイニングカラオケトマトルーム、函館信用金庫七飯支店、JA 新はこだて七飯支店、地域センター、保健センター、ななえあーす、道南福祉ねっと ToMoハウス、道南福祉ねっと PORTハウス、道南福祉ねっと ALLハウス、道南福祉ねっと えーる、こなひき小屋、SL 夢ギャラリー・ポッポ爺、ハセガワストア藤城店、フェニックスコート、あかまつ調剤薬局、(株)ツルハドラッグ七飯店、七飯町役場、七飯郵便局、セブンイレブン渡島七飯店、(株)デルメななえ、老健施設あかまつの里ななえ、ななえ新病院、(株)ツルハドラッグ七飯鳴川店

地域要援護者支え合い事業

地域要援護者支え合い事業は、町内会の方々が中心となって、地域の高齢者へ直接訪問する事や、さりげなく声をかけての見守り活動、楽しく参加できる交流活動のサロンや、世代交流も行われています。又除雪困難な高齢者への除雪支援や軽体操など健康づくりの活動、引きこもり防止につながる外出支援など様々な活動によって支え合い、助け合いながら、元気な高齢者も要援護者の方もお互いが笑顔で過ごし合えるように、実情に合わせて地域の方々同士見守り合いの活動の輪に繋がりをもちながら広がっております。こうした地域の取組の中で今後の福祉活動の基盤ともなっている支え合い活動・町内会や社協事業の一部を紹介致します。

アカシヤ町内会での世代交流

数年前からアカシヤ祭りとして子供からお年寄りまで、参加しやすいようにと、餅つきやバーベキューなどを企画して楽しませております。30名ほど集まり、皆で一緒に協力し合って和やかに自然に楽しく、とけこみながら会話も弾んで賑わう恒例の行事になっています。「子供たちも加わる事で、場の雰囲気も明るくなるので大人やお年寄り皆元気になり、おなかも笑顔も満腹な明るい活動で、気軽に参加しやすい場を作ることを大事にして続けていきたい。」と町内会では取り組まれておりました。



川尻親交会サロン活動

川尻親交会では、会館を利用して、参加しやすいように年数回、高齢者を集めてサロンを行っています。

1月13日も手芸教室を取り入れて、羊の毛を使った帽子の作品づくりに興味を持ちながら楽しんでおりました。手先も使うし、脳にも良い刺激になり、みんなでお話ししながらできるので、集まるたび、情報交換できたり、元気な様子も確認し合え、顔を合わせるのが楽しみになっているようです。これからも町内会で婦人部の方が先頭になり、興味が持てることを取り入れつつ、何より気兼ねなく気軽に参加しやすいように継続して取り組んでいきたいと活動に意欲的でした。他にも定期的にお茶会・食事会も開いて日頃の気になっているお話を、しながら集まったり、子供も大人も参加しやすいようにと季節の行事ごとに合わせ節分の豆まきやひな祭りなど熱心に世代交流もおこなっています。



単身高齢者交流会を開催しました

10月20日、大沼地区、10月21日、本町地区、10月25日、大中山地区に分かれて、一人暮らしの高齢者の方を対象に「しんわの湯」にて総勢67名が参加し、交流会を開催いたしました。今回で8回目となるこの交流会は、参加者どうしの日々の不安や悩みを気楽に話したりできる仲間づくりや外出して引きこもり防止を目的として行っております。初めての方も数名おられ、毎回楽しみにしてくれているリピーターの方が多く、好評となっております。午前中は、ふまねっと運動で、頭と体を使い、テンポ良く一定のリズムで、時折間違えると笑顔で気持ちも体も頭もほぐしながらすすめていました。午後からのゲーム大会では、グループごとに分かれ、中でも初めて取り入れたよく知られている黒ひげ危機一髪は、単純なゲームでも自分の番になるとドキドキしながら、笑いあり、ドヨメキありの一喜一憂で盛り上がった様子でした。参加者の方々の笑顔と一緒に職員共々楽しいひと時を過ごす事ができ、帰りのバスの中でも「又来年も元気で皆さんお逢いしましょうね!」とみんなで声を掛け合っていました。



除雪機貸出事業

七飯町社会福祉協議会では、地域要援護者支え合い事業の一環として、自力で除雪を行うことが困難な、近くに身内がいらない世帯への除雪支援をするために、手作業軽減の為小型除雪機を各町内会に活用いただいております。今シーズンも申請希望された各 11 町内会に 18 台貸出しております。ロータリー式（小タイプ、ハイブリッドタイプ）、ブレードタイプがあり、中でもハイブリッドのタイプが人気となっております。利用されている町内会の方にお話を伺ったところ「例年機械を使うことによって時間も短縮、体も楽に除雪できるので、百人力です」とのお声を頂きました。

今年度貸出利用されている各町内会 11 町内会の様子

大中山地区



中野町内会
(ハイブリッド2台)



にんにく沢町内会
(ロータリー2台)

本町地区



鳴川中央町内会
(ハイブリッド2台)



本町下通り町内会
(ハイブリッド1台)



南藤城町内会
(ハイブリッド・
ロータリー各1台)

大沼地区



大沼親交会
(ハイブリッド1台)



大沼第一町内会
(ハイブリッド・
ブレード各1台)



川尻親交会
(ハイブリッド・
ロータリー各1台)



桜町第三町内会
(ロータリー1台)



南本町町内会
(ハイブリッド2台)



仲よし町内会
(ハイブリッド1台)

今回、申請されなかった町内会等も次年度利用ぜひ検討してみてください。

お知らせ

ふれあい趣味のサロン情報

2回体験講座は1回のみでも両方参加でも希望できます。ご不明な点等はお問い合わせ下さい。

◎ コアトレ体験（体幹整え運動）参加募集！

リラックスしながら、心身ともに開放！体をほぐして、温めてしっかり軸を整える転びずらい体づくりを体験してみませんか？

- 開催日時 第1回目 2月21日(火)
第2回目 3月7日(火)
午後2時から午後3時半(予定)
- 開催場所 七飯町文化センター リハーサル室
- 講師 JCCA コアコンディショニングトレーナー 佐竹直子氏
- 参加対象 七飯町内在住の概ね65歳以上の男女の方

- 定員 15名(申込順)
- 申込方法 直接社協へ又は電話(65-2067)にて
- 申込締切 1回目メ切2月16日(木)
2回目メ切3月2日(木)
但し、定員になり次第締め切り
- 参加費 無料
- 持ち物 バスタオル・フェイスタオル
- 備考 当日は、動きやすい服装で参加願います。



支え合い実績報告提出のお知らせ

過日、各町内会長宛に平成28年度支え合い事業の実績報告書の提出を案内致しました。締め切りは2月20日(月)までとなっておりますので、お忘れなく社協窓口へ提出の程願います。尚、ご不明な点等ございましたら、お問合せ下さい。

七飯ロータリークラブ主催 チャリティーカレンダー市

第12回チャリティーカレンダー市が1月7日(土)に三嶋神社境内にて七飯ロータリークラブ(上野一義 会長)主催で今年も行われました。

毎年恒例となっている年初めの行事とあって大勢の方が朝早くから吟味していました。カレンダーは日めくりやキャラクターもの、風景などそれぞれに仕分けしており、お客さんはワイワイと活気に溢れていました。すぐ隣ではどんど焼きを炊き上げており、しめ縄片手にカレンダーを選んでいる方もありました。

今年も七飯高校からボランティアの生徒さんが協力していただき、お客さんに圧倒されながらも丁寧に対応していました。毎年このカレンダー市での益金は七飯町社会福祉協議会へ寄付していただいています。地域福祉の為に大切にさせていただきたいと思っております。



本年度も社協会員会費にご協力いただきまして誠にありがとうございます。

いつまでも住み慣れたこの町で暮らし続けたい。たくさんの方がそのように望んでいると思います。七飯町社会福祉協議会では「いくつになっても安心して自宅で暮らせるまちづくり」を合言葉にさまざまな福祉活動を展開しております。

そして、少子高齢社会の今日、ますます多様化している住民の福祉ニーズにこたえるため新たな事業活動を展開していく必要があり、会員会費などの自主財源の確保が一層必要となっております。

この度は現状に合わせて会員会費の種類を見直しました。地域の皆さんと協議し、よりよい方法を話し合った結果、従来の個別会員を廃止することとなりました。

会費の種類だけでなく、活用方法でもよりよい方法を考え、地域の福祉活動に役立つ社協独自のサービスを実施していきたいと考えております。そのためにも皆さまの力強いご協力をお願い申し上げます。

皆様から納入頂きました会費は以下のように使われております。

- ◎町内会ごとに納めて頂いた会費の4割を助成(福祉活動に活用)
- ◎地域の福祉問題を話し合ったり、お互いを支え合う活動をする本町、大中山、大沼地区の町内会長、民生委員、老人クラブ、ボランティア団体等で構成される**地域福祉推進会議への補助**
- ◎外出支援、仲間づくりを支えるため、**社協車輛なかの無料貸出**(リフト付き10人乗り、普通免許で運転可、軽油代等は各自負担-団体用)
- ◎医療福祉サービスガイド作成
- ◎高齢者や体の不自由な方へ、無料で**福祉機器を貸出**(車いす、電動ベッド等)
- ◎小さいお子様の為に、**チャイルドシート等の無料貸出**
- ◎町内で休んでもらうために、**ふれあいベンチを町内約40か所に設置**
- ◎町内会だよりや総会の資料印刷に、**印刷機を無料貸出**(用紙持参)
- ◎お祭り等を楽しく開催するために、**かき氷機等のお楽しみ機器無料貸出**

- ◎「緊急医療情報キット(命のボタン)」無料配布等を実施(命のボタンは登録が1000件を超えました)
- ◎地域の方々の要望に応える事業として、「ゴミステーションプレートの作成」「回覧板台紙作成」「緊急連絡カード作成」これからも皆さまの声を生かした活動を行ってまいります



社協会員会費は

地域の福祉に役立つ

貴重な財源となっております

個人会員 1,000円

特別会員 3,000円

団体会員 5,000円

『おしまHOT(ほっと)かないセンター』

《 住所・電話番号等 》

北海道社会福祉協議会・自立相談支援センターおしま
『おしまHOT(ほっと)かないセンター』
《相談受付》
午前9時から午後5時まで(土・日・祝祭日・年末年始を除く)
〒041-8558 函館市美原4丁目6番16号 渡島合同庁舎内2階
電話：0138-47-3013 FAX：0138-34-6966
メール：hot-oshima@dosyakyo.or.jp
ホームページ：http://hottokanai-oshima.jp/

《 相談方法 》

函館市にある『おしまHOT(ほっと)かないセンター』に、お電話や来所、FAXやメールなどでご相談ください。訪問相談も致しますので、お気軽にご連絡ください。

また、お住いの町社会福祉協議会でも相談をお受けします。

《 事業内容 》

渡島管内(松前町、福島町、知内町、木古内町、七飯町、鹿部町、森町、八雲町、長万部町)にお住いで、「働きたくても働けない」「住むところがない」「社会に出るのが不安」「家賃や光熱水費の支払いに困っている」などの、生活上(暮らしや仕事など)の悩みや経済的な困りごとや、今後の生活に不安を感じている方の相談をお受けします。ひとりで悩まず、お気軽に相談ください。

ご家族や地域の方からの相談も受け付けていますので、困っている方やご心配の方がいたら、お知らせください。

おしまHOT(ほっと)かないセンターはあなたのことを…HOT(ほっと)かない
そうして、わたしのことを…HOT(ほっと)かないで
そんな、あなたのためのHOT(ほっと)できる場
HOT(暖かい・ぬくもりのある)できる関わりを目指したセンターです。

《 支援内容 》

◇自立相談支援事業◇

生活上の悩みや経済的な困りごと、生活への不安を抱えている方の相談を支援員が受けて、問題点を整理しながらどのような支援が必要かをあなたと一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援をおこないます。

◇住宅確保給付金の相談・受付◇

離職などにより住居を失った方、または失うおそれがある方に、住居を整えた上で就労に向けた活動ができるよう、一定期間、定められた金額以内で家賃相当額を支給する住宅確保給付金の相談・受付を行います。

◇就労体験事業◇

実習等の形態による軽易な作業等の就労体験を行い、一般就労に向けた支援をおこないます。



北海道社会福祉協議会・自立相談支援センターおしま
『おしまHOT(ほっと)かないセンター』

〒041-8558 函館市美原4丁目6-16 渡島合同庁舎2階
電話：0138-47-3013 FAX：0138-34-6966
メール：hot-oshima@dosyakyo.or.jp
相談受付：午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

ボランティアの広場



昔の遊びで心と心の交流

28年12月7日(水曜日)
七重小学校 体育館



北見会長の挨拶



あやとり



けん玉



ヨーヨー



からくりコマ



お手玉



だるま落とし



コマまわし



ゴム飛び



輪投げ

12月7日(水)、七重小学校の1年生と地域の高齢者が昔の遊びを通して交流しました。

これは今年度より七重小学校がコミュニティー・スクールとして指定され、地域と連携した教育活動をスタートさせたことによる取り組みの一つとして、老人クラブ連合会に依頼があったものです。老人クラブ連合会の会員その他、ボランティア団体「今昔娘さんと今昔兄さんの会」と「読み聞かせサークルぴよ〜ん」から15名のボランティアさんに御協力いただきました。

老人クラブ連合会の北見会長は「元気な皆さんに会い、自分達にもこんな時があったなあと思い出し、皆さん方から元気をもらいました」と90名の児童に声を掛け、あやとり・お手玉等、10種類の昔の遊びをそれぞれ担当し、子供達とふれあいました。

子供達は、それぞれ興味のある遊びをまわり、「あやとりが上手にできて良かった」「ゴム飛びが凄く面白かった」と感想を述べ参加されたボランティアさんからも「子供の頃を思い出して楽しかった」等の声が聞かれました。核家族化が進み、地域の方々とのかかわりも少なくなった今日、互いを尊重し、思いやる心を育む貴重な時間となりました。

リンパ健康講座 開催

28年12月15日(木曜日) 大中山コモン
講師 NPO法人リンパ健康学普及協会
リンパ養成インストラクター 福田 康子氏



七飯町ボランティアセンターでは、団体や個人で活躍されているボランティアの皆さんを対象に研修会を開催しています。今回はボランティアの皆さんの健康維持に役立てていただける様、リンパの基礎知識と、滞りを予防するリンパケアの仕方を教えていただきました。

リンパケアは脇の下や足の付け根等リンパの通り道に軽く手を当て、皮膚を動かすといった手法のもので、講師の福田さんは決して強く揉むのではなく、ソフトなタッチで行うことを強調され、28名の参加者の手取り足取り、親切にご指導下さいました。



リンパの基礎知識についてお話する
講師 福田 康子氏



リンパケア体操を体験



熱心に受講するボランティアの皆さん

あなたも ボランティアとして登録しませんか？

七飯町ボランティアセンターまで
七飯町本町4丁目8番1号 ☎65-4903

- ・運転
- ・買い物
- ・家事援助(ゴミ出し・電球交換など)
- ・話し相手

- ・イベント等の手伝い
- ・清掃活動
- ・特技を生かして施設での余暇活動の指導(習字・手芸・音楽・絵)

相談支援事業所 ななえしゃきょう 開設しました。

《相談支援事業所とは?》

- ・障がいがある方、社会で生きにくさを感じている方、ご本人とご家族が気軽に相談できる事業所です。
- ・公的制度や福祉サービスの利用方法を考え、日常生活や社会参加をサポートする支援者と連携し、サービス等利用計画を作成するところです。

《利用の対象者》

身体障がい・知的障がい・精神障がい・難病・発達障がいのある方

《支援内容》

コーディネート

相談内容に応じて福祉サービスを利用するための、情報提供します。

計画作成

利用者本人や家族の要望に応じてサービス等利用計画を作ります。

フォローアップ

利用者本人やご家族、支援者と連携して、サービス調整を行います。

モニタリング

生活の状況やサービスの利用状況を確認して、計画書を見直します。

生活のことや福祉サービスの利用について相談ができます。

○体調のことが気になる

- 「体調が悪くて病院に行けない」
- 「生活リズムや薬の管理が難しい」

○こんな暮らしがしたい

- 「一人暮らしがしたいけど、ヘルパーさんに家事をサポートしてほしい」
- 「生活しやすい住まい環境や福祉用具の相談がしたい」

○趣味、余暇、やってみたいことがある。

- 「わかりあえる仲間と交流してみたい」
- 「趣味活動や楽しめる事を増やしたい」

連絡先

相談支援事業所 ななえしゃきょう
 七飯町中野 210 番地 2
 電話番号 65-4902



相談支援専門員 野田 卓哉

大中山中学校車いす寄贈

10月13日(休)、大中山中学校の生徒さんから車いすが七飯町グループホーム「ひだまりの家」に寄贈されました。この活動は20年以上続いており、毎年生徒の皆さんが近隣からリングプルを集め、車いすを購入し大中山地区の施設に送られています。



福祉ヤクルト 「善意の和」

北海道ヤクルト販売株式会社で取り組んでいる福祉ヤクルトで集まった善意で地域福祉に役立てて頂きたいと、福祉レクリエーション室内遊具2種類合計8台を七飯町社会福祉協議会に寄贈していただきました。

七飯社協では、介護予防と仲間づくりなどに役立てて行きたいと考えております。ヤクルトレディーの皆様ありがとうございます。



温かいご寄付ありがとうございました

皆様方からの心からの善意が昨年10月7日から今年1月10日まで、総額242,431円となりました。ご寄付いただいた皆様、本当にありがとうございました。

- | | | |
|-------|--------|------------------|
| 平成28年 | 10月7日 | 匿名様 |
| | 10月11日 | 函館信用金庫様 |
| | 10月19日 | 濱谷 幸子様 |
| | 11月2日 | 古布の会様 |
| | 11月4日 | 七飯町津軽塗研究同好会様 |
| | 11月10日 | 木彫「てんとう虫」様 |
| | 11月10日 | ボランティアグループあすなろ会様 |
| | 11月28日 | 匿名様 |
| | 11月30日 | 七飯更生保護女性会様 |
| | 12月26日 | 曹洞宗布教師会 教区青年会様 |
| | 12月28日 | 有限会社 ミハラ様 |
| 平成29年 | 1月10日 | 匿名様 |

多くの寄贈品ありがとうございました

(敬称は省略させていただきます)

使用済み切手、使用済みテレホンカード、リングプル、書き損じはがきなど有効に活用させていただきます。

あかまつ調剤薬局、藤城保育園、はっぴー共生型、羽衣会、あゆみの会、工藤久恵、岩多京子、スポーツセンター、岩本美智子、函館トヨタ自動車株式会社、鳴川長寿会、みどり保育園、笹田キミ子、奈良秀子、高橋大貴・遥奈、安藤廣、大友京子、ケアハウス豊寿、ネットトヨタ道南株式会社、工藤博美、ボランティアサークル金曜会、かけがわ不動産、大沼保育園、中矢幹夫、㈱ジェイデバイス総務部、日本赤十字奉仕団、高桑登志子、フェニックスコート、しおん会、長山顕、森、干山和子、南幼稚園、ゆうひの館、白石忠光、今昔娘さんと今昔兄さんの会、青葉台町内会、三浦友和

福祉機器のご寄付

- 吉田 斉様 車椅子1台
- 富原英久様 電動ベッド・車椅子1台

(平成28年9月16日から平成29年1月18日現在)